【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成18年11月2日(2006.11.2)

【公表番号】特表2002-525580(P2002-525580A)
【公表日】平成14年8月13日(2002.8.13)
【出願番号】特願2000-570589(P2000-570589)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｎ　33/49　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　16/24　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　15/14　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/53　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/531　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/574　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/577　(2006.01)
Ｃ１２Ｐ　21/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ　33/49　Ｈ
Ｃ０７Ｋ　16/24
Ｇ０１Ｎ　15/14　Ｃ
Ｇ０１Ｎ　33/53　Ｑ
Ｇ０１Ｎ　33/531　Ａ
Ｇ０１Ｎ　33/574　Ｄ
Ｇ０１Ｎ　33/577　Ｂ
Ｃ１２Ｐ　21/08

【手続補正書】
【提出日】平成18年9月5日(2006.9.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】　好酸球及び好塩基球の検出又は定量のための方法であって、好酸球及び好塩基球を検出し、そして所望ならば定量するために、任意に前記の好塩基球又は好酸球を含む試料を、ＩＬ－５のその受容体への固定を妨害せず、且つＩＬ－５の生物学的活性を阻害しないＩＬ－５抗受容体（α鎖）モノクローナル抗体と接触させることを含んで成ることを特徴とする方法。